

1 業務名

令和8年度未受診の被保険者への受診勧奨業務

2 評価項目及び配点

評価項目		評価基準	点数	係数	配点
提案内容	分析技術	・ 判定対象の特定健康診査の検査項目及びその結果に対応する疾患（病名）の医療機関受診状況を、レセプトデータで確認するための分析項目及び分析技術・手法を具体的に記載しているか。 ・ 対象者名簿が、市町が対象者を確認・選定しやすい構成・項目設定となっているか。	0～4	3	12
	勧奨通知	・ 勧奨通知書一式について、対象者の健康課題が分かりやすく、医療機関への受診を促す工夫（構成、文章、図表等）が盛り込まれているか。 ・ 通知物の開封および内容確認を促進するための具体的な工夫が示されているか。		4	16
	対象者への対応	・ 対象者から県及び市町への問い合わせを減らすための工夫が、具体的に提案されているか。 ・ 電話相談窓口の体制（エスカレーション手順、個人情報・苦情対応の研修等）が具体的に記載されているか。		2	8
	再勧奨	効果的な再勧奨を実施する工夫がされているか。		2	8
	効果検証・報告書	・ 検証方法が具体的に示されているか。 ・ 分かりやすい結果報告書の作成について具体的に提案されているか。		2	8
	品質の追求性	業務の趣旨・目的に沿った、提案者独自の効果的で実現可能な提案が示されているか。		2	8
業務実施体制		・ 本業務の遂行に必要な人員が確保され、発注者の要請に対して即時に対応でき、業務を確実に遂行できる適正な体制（責任者、人員配置、役割分担、関係機関との連携等）が整備されているか。		2	8
		実施スケジュールが計画的かつ実現可能であり、市町の対象者選定期間に配慮した内容となっているか。		1	4
		・ 過去に行った本業務と同種又は類似の業務実績がある場合、その内容が示され、当該実績に基づく優位性が示されているか。 ・ 過去に実績がない場合でも、本業務の遂行に資する具体的な体制・方法・根拠が示されているか。		1	4
機密情報の取扱いに係るセキュリティ		・ 機密情報保護及び情報セキュリティを遵守するための取組について、事業者の基本方針、情報漏えい防止策、インシデント発生時の緊急対応策並びに実行性を担保する仕組み・管理体制が具体的に提示され、その実行性が担保されているか。 ・ 併せて、再委託先に関する取組・体制についても記載されているか。		2	8
		・ 機密情報の授受等及び保管の方法について、電子データ及び紙資料それぞれに具体的に記載されているか。 ・ 併せて、再委託先における同様の方法についても記載されているか。	2	8	
見積額		・ 業務に係る所要経費の内訳（項目、数量、印刷費、発送費等）が明確で、積算根拠の妥当性が示されているか。 ・ 金額が業務内容に見合った妥当な水準となっているか。		2	8
評価値の合計					100

3 評価の指標

評価は、次の指標により行う。

指標	優れている	やや優れている	標準（普通）	やや劣っている	劣っている
点数	4	3	2	1	0

※ 合計点が同点により、最も高いものが複数ある場合は、全委員の多数決により第1順位を決定する。

※ 最低基準点を評価基準に基づく評価値（各評価項目の得点の合計点をいう。）の100分の60以上（60点）とし、これに満たない場合は失格とする。

※ 提案者が一者である場合も同様に評価を行う。